

学校事務職員の仕事 について

所属 京都府立久御山高等学校

氏名 中村 桃子

自己紹介

- ▶ 氏名 中村 桃子
- ▶ 年齢 34歳（社会人経験者枠）
- ▶ 趣味 旅行、バーベキュー
- ▶ 京都の好きな観光地 夕日ヶ浦
金閣寺



採用されてからの職歴

今年度2年目

(平成22年3月に4年制大学を卒業)

- ▶ 平成22～令和2年度 前職（他業種、11年間）
- ▶ 令和3年4月～現在 京都府立久御山高等学校

どんな仕事をしているか

<京都府立久御山高等学校>



- ▶ 就学支援金、各種奨学金、修学支援関係
- ▶ 収入関係（授業料、電柱の土地使用料等）
- ▶ 義務的経費関係（給水光熱費等）
- ▶ 電話対応、窓口対応
- ▶ 学校運営

働いてみて感じたこと・ わかったこと

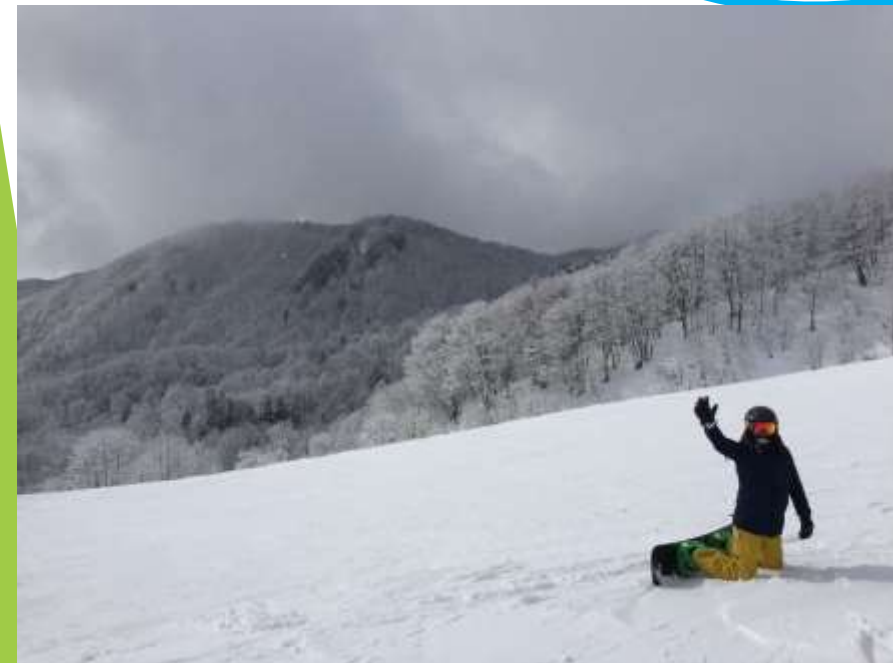
- ▶ 入学式や体育祭等の学校行事、七夕等の飾り付けがあるため、四季を感じる事ができる。
- ▶ 母校が増えたように感じ、応援する学校が増える。
- ▶ 生徒への接し方が難しい。他の事務の方や先生を見て参考にしています。
- ▶ 色々な制度があり、聞かれることも多いので多方面の知識を身につけることが大切。

前職との違い・感じたこと

- ▶ 営業活動とは無縁であり、円滑な教育活動のための仕事に専念することができる。
- ▶ 保護者の方等から感謝されることがあり、達成感がある。
(担当業務によっては保護者と関わるが多いため、電話応対等を勉強したら役立ちます。)
- ▶ 想像していたよりも、休みやすい職場環境である。時間休が取れるのは、前職との大きな違いです。
- ▶ 生徒の一生懸命な姿を見ることができる。
- ▶ 仕事の進め方が人それぞれで工夫する必要がある。

休みの日の過ごし方

現在はコロナ禍で勤務校や学校事務の人と集まることが難しいですが、コロナが落ち着いたら、ご飯に行きたいと話しています。バーベキューや旅行に行くことが多いです。



最後に、皆さんに伝えたいこと

学校事務職員は教育現場を行政職の視点で判断する大切な仕事であり、学校運営に必要不可欠な存在です。

筆記試験は日々の勉強を怠らず励んでください。

面接試験は飾らない自分で挑んでください。そして学校事務で働く姿を想像しながら臨んでください。

来年一緒に働けることを楽しみにしています。